



業務用ロスナイシステム部材

天井カセット形ロスナイ用 インテリアパネル

形名

PZ-N125SP₂

PZ-N350SP₂

据付工事説明書

このインテリアパネルは、すでに据付けが完了しているロスナイ本体と組合わせて使用するものです。

据付工事を始める前にこの据付工事説明書をよくお読みになり、正しく安全に据付けてください。

■適用本体形名は右表または納入仕様書・カタログ等で確認してください。

■据付工事は販売店・工事店様が実施してください。

■お客様自身での工事は故障や事故の原因になります。

■据付工事部品は必ず付属部品および指定の部品を使用してください。

販売店・工事店様用

形名	適用機種
PZ-N125SP ₂	LGH-N15CS ₂ (D)、CX ₂ (D)、CS ₃ (D)、CX ₃ (D) LGH-N25CS ₂ (D)、CX ₂ (D)、CS ₃ (D)、CX ₃ (D)
PZ-N350SP ₂	LGH-N35CS ₂ (D)、CX ₂ (D)、CS ₃ (D)、CX ₃ (D) LGH-N50CS ₂ (D)、CX ₂ (D)、CS ₃ (D)、CX ₃ (D)

安全のために必ず守ること

誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

 警告	 注意
誤った取扱いをしたときに死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの	誤った取扱いをしたときに軽傷または家屋・家財などの物的損害に結びつくもの

本文中や本体に使われている図記号の意味は次のとおりです。

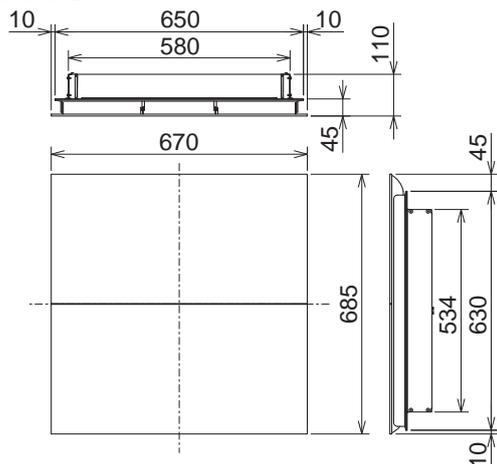
 禁止	 指示に従い必ず行う
 分解禁止	

 警告	
 禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●高温（40℃以上）や直接炎が当たる場所、油煙の多い場所には据付けない 落下によるけがの原因。 ●有害ガス・腐食性成分(*)を含んだガスが発生する場所には据付けない 落下によるけがの原因。 (*)機械および化学工場など酸・アルカリ・有機溶剤・塗料など ●塩害・温泉害などが発生している場所には据付けない 落下によるけがの原因。
 分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> ●改造や必要以上の分解をしない けがの原因。
 指示に従い必ず行う	<ul style="list-style-type: none"> ●据付けの際は必ず分電盤のブレーカーを切る 感電やけがの原因。

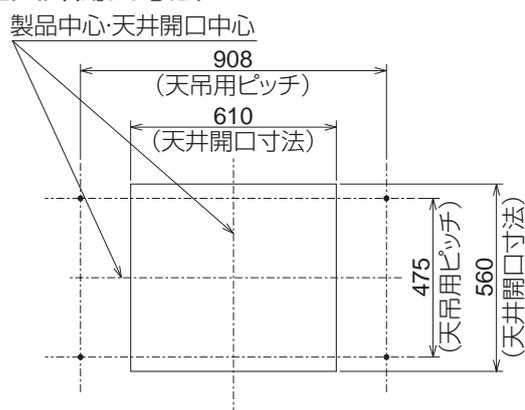
 注意	
 指示に従い必ず行う	<ul style="list-style-type: none"> ●取扱いの際は手袋を着用する けがの原因。 ●据付けは確実に 落下によるけがの原因。

外形寸法図

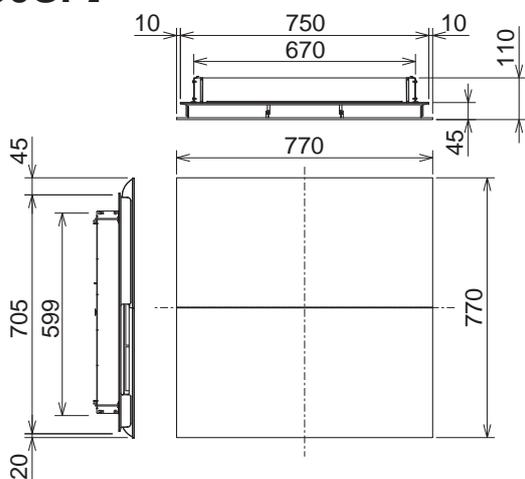
PZ-N125SP₂



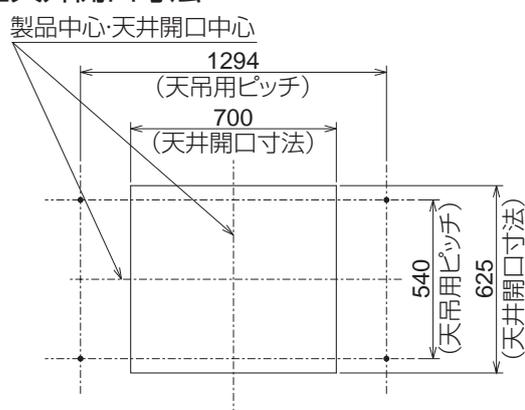
■天井開口寸法



PZ-N350SP₂



■天井開口寸法



単位 (mm)

付属部品 開梱時に下記付属部品を確認してください。

部品名	数量	使用場所
取付ねじA (十字穴付トラス小ねじ M4×10)	6本	3 5 7
取付ねじB* (十字穴付トラス小ねじ M4×35)	4本	4
取付ねじC* (十字穴付トラス小ねじ M4×75)	4本	4
取付ねじD* (十字穴付トラススタッピンねじ 4×12)	1本	7
ワッシャー	4個	4
断熱材A(厚さ10mm 2枚セット)	1セット	5
断熱材B(厚さ3mm 4枚セット)	1セット	6
アルミシート	5枚	6
遮音板	1枚	7

*取付ねじB、Cはどちらか一方のみを使用します。

*取付ねじDはPZ-N350SP₂のみ使用します。

据付方法

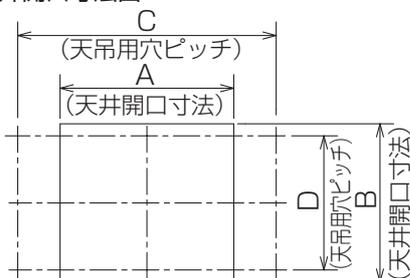
右記二次元コードよりインテリアパネルの取付方法を動画で確認することができます



インテリアパネルの取付方法

https://dl.mitsubishielectric.co.jp/dl/ldg/wink/ssl/wink_doc/m_contents/doc/DOUGA/SEKOU_INTERIOR-PANEL_CEILING-CASSETTE_230123.mp4

■天井開口寸法図



形名	天井開口寸法			
	A	B	C	D
PZ-N125SP ₂	610	560	908	475
PZ-N350SP ₂	700	625	1294	540

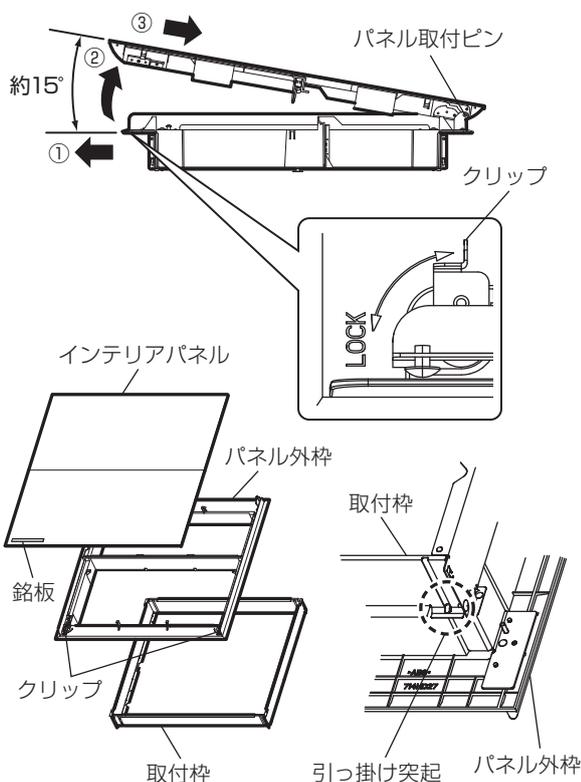
単位 (mm)

開口部を設ける

本体中心を基準に左図の大きさの開口部を設ける。

- 天井開口位置が正しくないとロスナイ本体およびパネルがゆがみ、故障の原因となりますので正しい位置に付けてください。

1



各部品の取りはずし

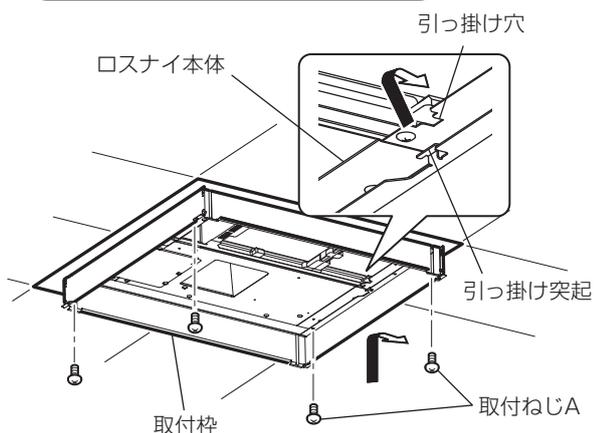
1. インテリアパネルとパネル外枠を固定しているテープをはがし(2か所)、クリップがLOCKの位置にないことを確認する。
 - テープで固定されていたり、クリップがLOCKの位置にある状態でインテリアパネルを取りはずそうとすると破損するおそれがあります。
2. インテリアパネルの銘板側を持ち、①銘板の矢印側へ引きながら、②少し持ち上げ、③銘板の矢印と逆方向に押すようにして、インテリアパネルをパネル取付ピンからはずす。
 - 持ち上げすぎるとパネル取付ピンからはずれません。
3. パネル外枠から取付枠をはずす。
 - 取付枠は四隅でパネル外枠に引っ掛けるように取付けてあります。破損しないよう、片側ずつはずしてください。

お願い

- インテリアパネルに傷や汚れ等が付かないようご注意ください。

2

PZ-N125SP₂の場合



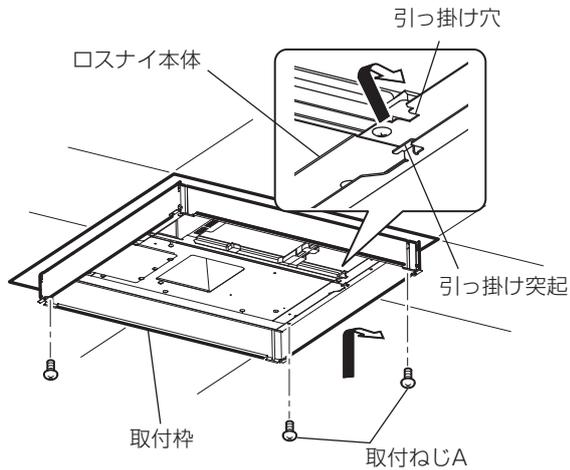
取付枠の固定

1. 左図のようにロスナイ本体の引っ掛け穴(2か所)に取付枠の引っ掛け突起を差し込む。取付枠を矢印の方向にスライドさせるようにして引っ掛け、付属の取付ねじA 4本 (PZ-N350SP₂の場合は3本) で固定する。
 - 天井面とロスナイ本体のすき間が125mm以上ある場合は別売のパネル高さ延長セット(PZ-N125、N350SLC)をご使用ください。125~185mmまで調整可能になります。(高さ延長セットは2個以上重ねて使用しないでください。パネルが落下するおそれがあります。)

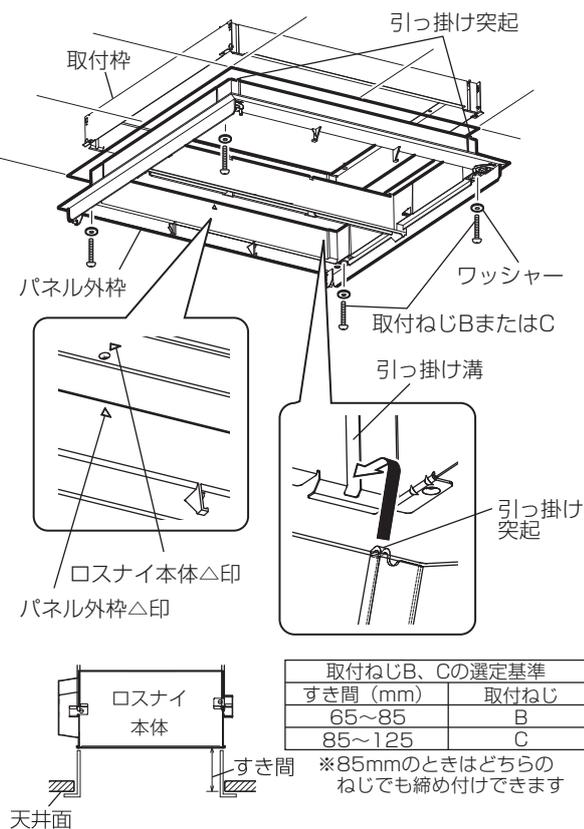
3

PZ-N35OSP₂の場合

3



4



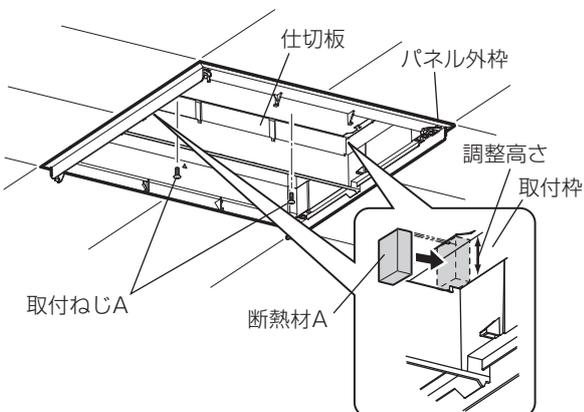
パネル外枠の取付け

1. パネル外枠の△印がロスナイ本体の△印と同じ位置になるよう、パネル外枠の向きを合わせる。
2. △印側のパネル外枠引っ掛け突起（2か所）を取付枠の引っ掛け溝に引っ掛け、パネル外枠の逆側を持ち上げるように残りの2か所を引っ掛ける。
3. 付属の取付ねじBまたはCとワッシャー各4個でパネル外枠を取付枠に固定する。

お願い

- 調整高さの範囲は必ず守ってください。パネルが落下するおそれがあります。
- パネル外枠と天井面が密着するまで取付ねじを締め付けてください。
- 取付ねじの締め過ぎはパネルおよび取付ねじの破損の原因になります。インパクトドライバー等、高トルクの締付器具の使用は避けてください。
推奨締め付トルク：1.39～1.89N・m

5

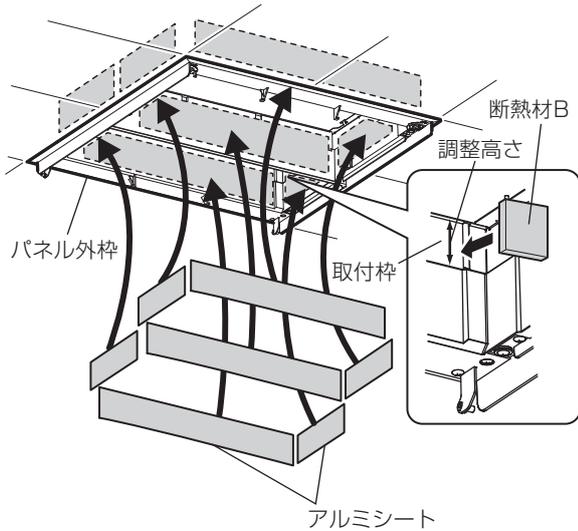


仕切板の固定

1. パネル外枠の給排仕切り部の上部に高さ調整した調整高さ分、断熱材A（厚さ10mm）を切り、取付枠に貼り付ける。（2か所）
 - 断熱材Aの長さは調整高さ最大時に合わせてありますので、調整した調整高さに合わせてはさみ等で長さを調整してください。
 - 断熱材Aがないと給気・排気の仕切りが不十分となり、製品の機能が発揮できません。
 - 断熱材Aの貼付位置は仕切板を中心としてください。
2. 仕切板を持ち上げ、ロスナイ本体に取付ねじA 2本で固定する。

据付方法 つづき

6



パネル外枠と取付枠のすき間をふさぐ

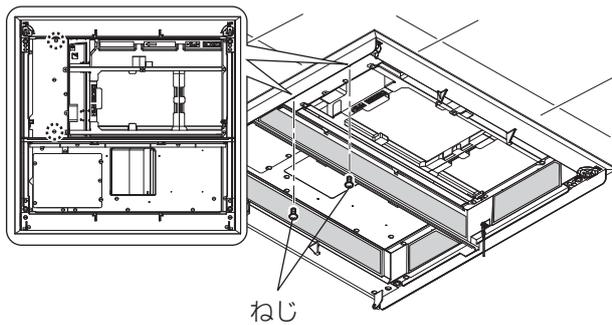
1. 四隅にある取付枠引っ掛け溝部に、高さ調整した調整高さ分、断熱材B（厚さ3mm）を切り、取付枠に貼り付ける。（4か所）
 - 断熱材Bの長さは調整高さ最大時に合わせてありますので、調整した調整高さに合わせてはさみ等で長さを調整してください。
 - 断熱材Bがないと風もれの原因となり、製品の機能が発揮できません。
2. パネル外枠と取付枠のすき間を左図のように付属のアルミシートでふさぐ。（7か所）
 - アルミシートは最大必要長さに合わせてあります。貼り付け箇所ごとにはさみ等で長さを調整してください。

お願い

- ロスナイ本体の風路はふさがないようにしてください。（製品の機能が発揮できません）
- PZ-N350SP2は⑤で取付けたねじを避けて断熱材を貼り付けてください。

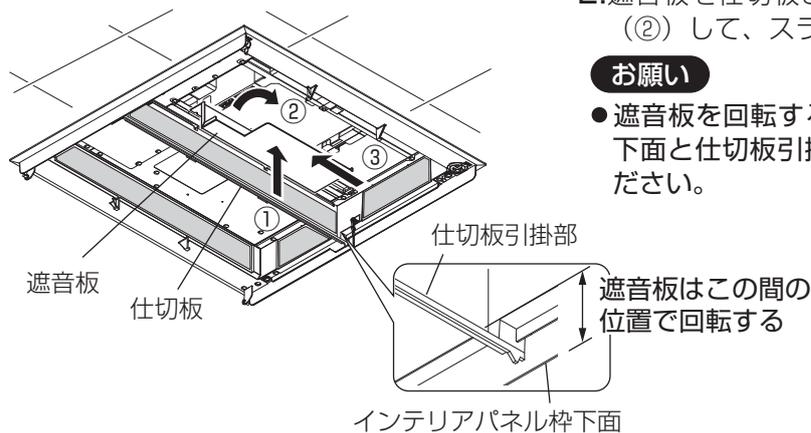
PZ-N125SP2の場合

7



遮音板を取付ける

1. 本体についているねじを2本はずす。



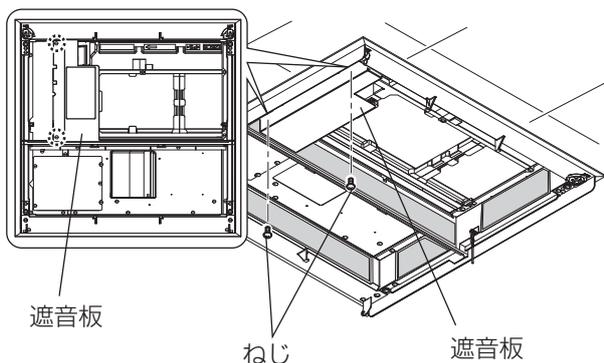
2. 遮音板を仕切板と平行になるように挿入 (①) し、回転 (②) して、スライド (③) する。

お願い

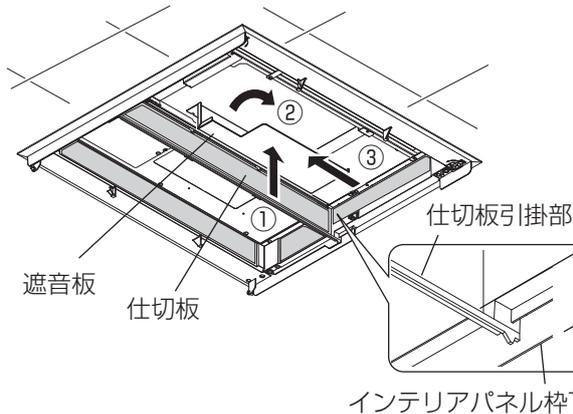
- 遮音板を回転するときは、遮音板がインテリアパネル枠下面と仕切板引掛部の間の高さとなる位置で回転してください。

3. 1ではずしたねじ 2本で遮音板を固定する。

- 遮音板は必ず取付けてください。



PZ-N350SP₂の場合



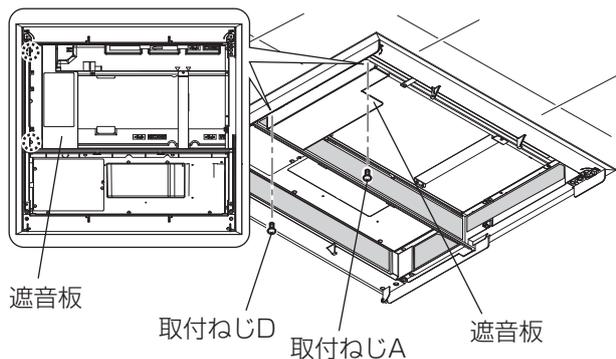
1. 遮音板を仕切板と平行になるように挿入 (①) し、回転 (②) して、スライド (③) する。

お願い

- 遮音板を回転するときは、遮音板がインテリアパネル枠下面と仕切板引掛部の間の高さとなる位置で回転してください。

遮音板はこの間の位置で回転する

インテリアパネル枠下面



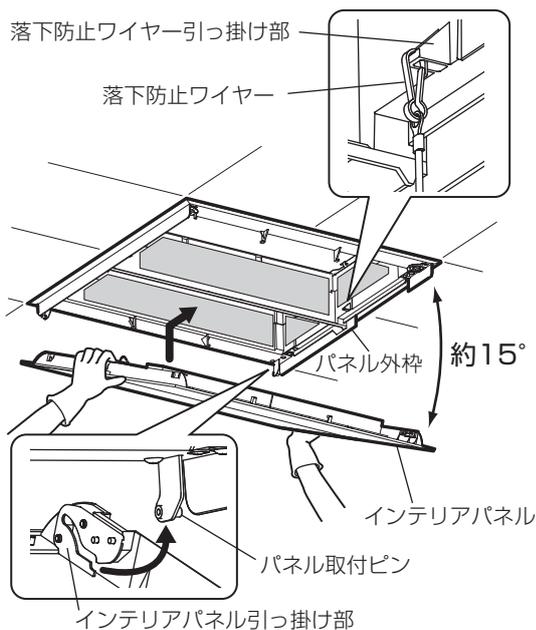
2. 付属の取付ねじA 1本と取付ねじD 1本で遮音板を固定する。

お願い

- 遮音板は必ず取付けてください。

7

8

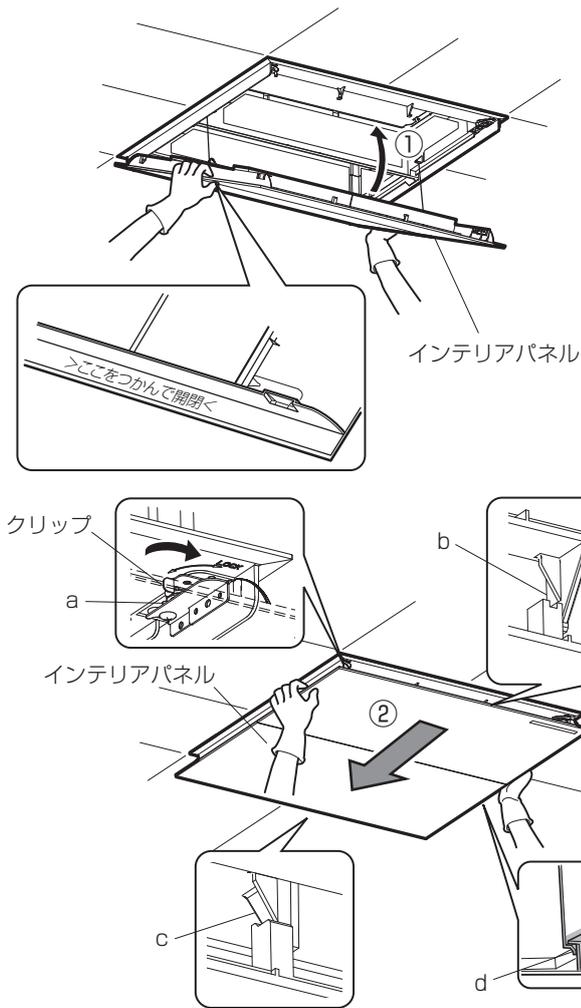


インテリアパネルを取付ける

1. 図のようにインテリアパネルを両手で持ち上げ、インテリアパネル引っ掛け部をパネル取付ピンに引っ掛ける。(左右2か所)
2. インテリアパネルに取付けてある落下防止ワイヤーをパネル外枠の落下防止ワイヤー引っ掛け部に引っ掛ける。(左右2か所)
 - インテリアパネルは半開きの状態になります。

お願い

- 落下防止ワイヤーは必ず2本とも取付けてください。取付けが不完全ですと、インテリアパネルが落下するおそれがあります。
- PZ-N350SP₂の場合、パネルの横穴部を持って取付けしないでください。



インテリアパネルを閉じる

1. インテリアパネル両端の刻印部「>ここをつかんで開閉く」を持ち、①さらに持ち上げ、矢印②の方向へスライドさせてインテリアパネルを閉じる。

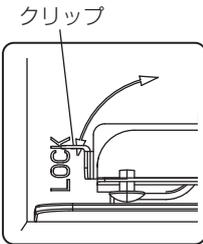
●図のa、b、c、dの箇所が確実に引っ掛かっていることを確認してください。

2. クリップを「LOCK」刻印側へ90°回転させ、インテリアパネルをロックする。（左右2か所）

●図のa、b、c、dのすべての箇所が確実に引っかかっていないとLOCKは閉まり切りません。

お願い

●クリップは必ず「LOCK」の位置にしてください。



据付工事後の確認

据付工事が終わりましたら、下表に従ってもう一度点検してください。

不具合工事がありましたら、必ず直してください。（機能が発揮できないばかりか安全が確保できません）

区分	確認内容	不具合工事の場合	チェック
安全性にかかわる事項	落下防止ワイヤーは確実に取付けられているか？	落下によりけがをすることがあります	
	傾いて設置していないか？	落下によりけがをすることがあります	
	クリップは「LOCK」の位置にあるか？	意図せず開いてけがをすることがあります	
機能にかかわる事項	取付方向は正しいか？	製品の機能が発揮できません	
	遮音板が取付けられているか？	騒音悪化の原因となります	
	アルミシート・断熱材は取付けられているか？	製品の機能が発揮できません	

お客様への説明

「安全のために必ず守ること」の項は安全に関する重要な注意事項を記載していますので、必ず守るようご説明ください。

なお、物件などで使用者が不在の場合は、発注者（オーナーなど）または、管理会社へご説明ください。

この「据付工事説明書」は、据付工事が終わりましたらお客様へ必ずお渡しください。

三菱電機株式会社

中津川製作所 〒508-8666 岐阜県中津川市駒場町1番3号

この説明書は、
再生紙を使用
しています。